

生涯学習センター 町立図書館 カルスタすぎと

問合せ 町立図書館 ☎ (33) 4056

下記の定例イベントについて、新型コロナウイルスの影響により、当面の間、不定期開催とします。開催日時は、町ホームページやメール等でご確認ください。

◆おはなしかい・・・・・・・・・入場無料
町立図書館「おはなしのへや」で、本の読み聞かせ・紙しばい・手あそび等を行います。

◇子どものおはなしかい（幼児～小学生対象）
日時 毎週土曜日 14時～14時30分
（第4土曜日は絵本を使わない素話中心のため小学生以上が対象）

※第2水曜日の「ちいさい子のおはなしかい」（乳幼児対象）は、現在、休止とさせていただきます。

8月の休館日 2日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

◆0・1・2歳の絵本さがし

赤ちゃん絵本をテーマごとに読み聞かせ会や展示会を開催します。

日時 毎月第1水曜日 10時30分～12時

9月のテーマ 「おやこ・どうぶつ」

みんなだいすきな「おやこ・どうぶつ」絵本をたくさん集めてお待ちしております。

◆こわ～いおはなし会（小学生以上対象）

どんなにこわいおはなしかは当日のおたのしみに！

日時 8月21日(土) 14時～15時（開場13時45分）

場所 すぎとピア1階 講座室

定員 25名（先着順）

その他 入場無料

※参加のお子様には、すぎぴょんシールを差し上げます。



8月は「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」

県では、「すべての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会」の実現に向けて、「人権尊重社会をめざす県民運動」を展開しています。

人権啓発イベント

ヒューマンフェスタオンライン2021

人権メッセージ動画配信や人権啓発パネル、ポスターのWEB展示等を通じて人権意識の向上を図ることを目的としています。

期間 8月1日(日)～9月30日(木)

テーマ インターネットによる誹謗中傷

内容 ①人権メッセージ動画
②人権啓発ポスターやパネル等のWEB展示
③人権啓発クイズ

※メッセージ動画は8月1日以降順次公開予定

☎ 県人権推進課 ☎ 048 (830) 2258



全国一斉

「子どもの人権110番」強化週間

期間 8月27日(金)～9月2日(木)

時間 8時30分～19時

※8月28日(土)・29日(日)は、10時～17時

電話番号

0120 (007) 110（全国共通・無料）

※IP電話からは接続できません。

相談担当者 法務局職員、埼玉県人権擁護委員連合会
子ども人権委員会委員（秘密厳守）

☎ さいたま地方法務局人権擁護課

☎ 048 (859) 3507

愛 ヤングケアラーについて ～子どもの人権について今一度考えよう～

皆さんは、ヤングケアラーという言葉をご存知ですか。

ヤングケアラーとは、一般に本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どもをさすとされています。

ヤングケアラーをめぐる、国は、全国の教育現場に対する初の実態調査を行いました。調査結果によると、世話をしている家族が「いる」と回答したのは、中学2年生が5.7%、全日制高校2年生が4.1%となっており、誰にも相談できず孤立しがちな実態や、健康・学業への悪影響も全国的に初めて裏付けられました。

子どもが家族をケアすること自体は否定するものではありません。しかし、悩みを相談できず取り残されたように感じてしまったり、進学や就職で遅れをとってしまったりすることは、見過ごせません。

子どもが、学業や好きなことに打ち込むなど、もっと子どもらしい時間を過ごすために、私たちにできることは何でしょうか。大事なことは、子どもと身近な学校やまわりの気づきとサポートです。子どもとのコミュニケーションや交流する場を設けることで、ヤングケアラーの自覚がない子どもに気づくことができ、様々な支援につなげていくことが可能です。

この機会に、子どもの声に耳を傾けてみませんか。

問合せ 社会教育課 人権教育担当 内線482／人権・男女共同参画推進課 内線217

令和3年度 杉戸町平和企画展

問合せ 住民協働課 国際化・交流担当 内線287

渋沢栄一と青い目の人形～平和の人形交流プロジェクト～

2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公、日本経済の父と言われ多くの会社の創立に関わった渋沢栄一。彼が晩年行っていた平和活動の1つに日米親善人形交流事業があります。

米国で1924年移民法が成立したことにより、日米間には政治的緊張が高まるようになりました。その緊張を和らげようと、栄一は宣教師シドニー・ルイス・ギュリックとともに日本の雛祭りに合わせて米国から「友情人形」を、お返しに日本から「答礼人形」を贈り合う、日米親善人形交流事業を行いました。「青い目の人形」と呼ばれた約12,000体の友情人形は日本全国の小学校へと贈られ、杉戸町内の小学校にも当時の写真が残されています。

しかし、1929年の世界恐慌、1937年には日中戦争がはじまったことで日米関係は劇的に悪化していきます。「青い目の人形」も敵性人形となりその多くが壊され、燃やされました。

長い時を経て、戦後、日本各地で「青い目の人形」が発見されました。人形に罪はない、と学校の天井裏や物置等でひっそりと守り抜いた人々がいたのです。

栄一が願った「平和」とはどんなものだったのでしょうか。今年の平和企画展は、杉戸町にもゆかりのある「青い目の人形」と渋沢栄一に着目し、平和について考えます。



オープン展示 <入場無料>

期間 8月17日(火)～31日(火)

始発列車から終列車まで ※最終日は17時まで

場所 東武日光線杉戸高野台駅コンコース（改札外）

内容 県内に現存する全12体の青い目の人形、答礼人形「秩父嶺玉子」の写真等

同日企画 <入場無料>

本で知る渋沢栄一と青い目の人形

期間 8月17日(火)～31日(火)

場所 町立図書館

内容 渋沢栄一や青い目の人形に関連する書籍の特設コーナー

主催／杉戸町、杉戸町教育委員会 共催／杉戸町国際交流協会 後援／学校法人昌平学園 昌平中学・高等学校
協力／埼玉県立歴史と民俗の博物館

とみおかアーカイブ・ミュージアムが開館しました！

杉戸町と友好都市である福島県富岡町に、町の歴史や文化、東日本大震災により変化した町の現状を伝え、後世に語り継ぐ施設「とみおかアーカイブ・ミュージアム」が7月11日(日)に開館しました。

この施設は、①歴史的複合災害である震災と原子力災害の風化を防ぐとともに教訓を発信し、②町の歴史・文化・地域性を知る手掛かりとなる資料の保全を行い、継承する役割を担っていきます。

住所 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚760-1（富岡町文化交流センター「学びの森」西側）

開館時間 9時～17時

（入館は16時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜が祝日の場合は火曜休館）、年末年始

入館料 無料

☎ とみおかアーカイブ・ミュージアム ☎ 0240 (25) 8644



富岡町へのアクセス

常磐自動車道「常磐富岡IC」
JR常磐線「富岡駅」夜ノ森駅

フレンドタウン 富岡掲示板
SUGITO×TOMIOKA
富岡町は、平成22年に、杉戸町と友好都市締結した。現在、3月11日の復興に全力で取り組んでいます。富岡町の様々な情報をこの『フレンドタウン富岡掲示板』を通して不定期にお伝えしていきます。

